

2025. 10

東海大学同窓会島根支部 News LETTE

LETTER 第15号

◇はじめに

支部の事業として、毎年、出雲全日本大学選抜駅伝競走(出雲駅伝)応援を中国ブロックの校友会(同窓会・後援会・白鷗会)の皆様と行ってまいりました。しかし、ここ5年間は応援ができていません。

5年前、出雲駅伝が中止、4年前、東海大学駅伝チームは出場していましたが大会本部より街頭での応援は自粛となり応援が出来ませんでした。そして、その後3年間は箱根大学駅伝で10位までのシード権が取れず出雲駅伝に出場できませんでした。

今年、箱根大学駅伝の予選会は10月18日(土)にあります。そして令和8年1月2日、3日に行われます箱根駅伝では是非10位以内に入り中国ブロック会として出雲駅伝の応援が出来ますように願っております。

今年度の事業は講演会とコンサートを計画いたしました。楽しく素晴らしい会にしたいと思っております。 東海大学陸上部の皆様には 10 月の予選会を 10 位以内の成績を通過し、箱根駅伝でもシード権を勝ち取り、 来年こそは出雲駅伝に出場できるように願っております。

支部長 藤间惠一

◇2025年度 同窓会総会・講演会・コンサート

9 開催概要

日時:令和7年10月11日(土) 会場:パルメイト出雲(出雲市今市町2065番地)

総会 9:30~10:00 講演会 10:10~10:40 コンサート 10:50~11:20

→ 講演会:「アフリカの空を飛ぶ」

講師: 高木 健司 氏(松江工業高等専門学校 名誉教授) 東海大学工学部動力機械工学科 1975 年卒業

高木氏は高校時代鳥取県大山に登り、そのときから現在まで登山を趣味としてきた。東海大学時代は湘南校舎近くの丹沢の沢を、ロープを使って沢登りをした。 日本全国沖縄から北海道の山々、ヨーロッパアルプス、ヒマラヤ、アフリカ、南米アンデス他を登ってきた。



今回の講演はアフリカ タンザニア キリマンジャロ(5895m) 登頂と頂上からのパラグライダー飛行など「アフリカの空を飛ぶ」をテーマにご講演いただく。

演奏:仲 春樹 氏(Saxophone/Flute Player) 東海大学文学部広報学科 1974 年卒業

ジャズ研究会での活動を経てプロミュージシャンの道へ。1980年にリーダーアルバムを発表し、宮間利之&New Herd に入団。 国内外のジャズフェスティバルに出演するほか、『ザ・ベストテン』などのテレビ番組、スタジオワーク、タレントのサポートなど、幅広い音楽シーンで活躍してきました。 本コンサートでは、懐かしさと憧れを感じさせるジャズのスタンダードナンバーを、心に響く音色でお届けします。



◇初の中国・四国ブロック合同の懇談会開催

2025年(令和7年)3月22日(土)に東海大学学園校友会の中国ブロックと四国ブロックの初めての合同 懇談会がANAクラウンプラザホテル岡山にて開催されました。今年度、東海大学の学長に就任された木村秀樹 氏より大学の近況や運営方針等の説明があり、その後の懇親会では島根県の同窓会と白鴎会や他県の校友会の 方々とのよい交流の場となりました。(同窓会からの参加者;藤間・森若・大谷学)

◇東海大学新学長 木村英樹(きむら・ひでき)氏

2025年3月31日をもって任期満了となる松前義昭学長の後任として、木村英樹(きむら・ひでき)氏が新学長に就任しました。

木村氏は本学工学部電気電子工学科卒業後、大学院博士課程を修了。

昨年度まで学長補佐を務めており、2025 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までの 2 年間、学長として本学を率いることになりました。

木村新学長は、大学ソーラーカーチームの監督として、世界最大級のソーラーカ

ーレース「Bridgestone World Solar Challenge (BWSC)」に参戦。2009 年・2011 年には世界一を達成するなど、教育と実践を融合した活動を長年にわたり牽引してこられました。

また、2008年11月10日には島根支部役員会にオブザーバとしてご出席して頂きました(写真)。

新学長からは次のようなコメントを頂いております

「箱根駅伝のシード権獲得はなかなか難しいですが、ぜひ獲得し、出雲駅伝に参加できるよう大学を挙げて支援 していきたい。参加の際には、サンライズ出雲で応援に行きたいと思っています。」

◇福田大和(島根出身)選手 柔道部主将就任

福田大和 体育学部 武道学科 4年 出身:島根県立平田高等学校

福田くんは現在、東海大学柔道部の主将としてチームを率いています。本人から下記コメントを頂きました

「お世話になっております、男子柔道部の福田大和です。日頃より温かいご声援、本当にありがとうございます。故郷・島根への恩返しができるよう、県出身者としての誇りと感謝を胸に、今年は全日本学生選手権で二連覇を目指し、さらに上を目指して精進してまいります。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。」

◇
 笹田海風・岩本大政(島根出身)選手 硬式野球部

●笹田 海風 (3年生/内野手・右投左打)

島根県浜田市出身。中学時代は浜田ボーイズに所属し、主将として全国大会にも 出場。地元での活躍を経て、東海大相模高校へ進学。全日本大学野球選手権大会で は 打率 .533 (15 打数 8 安打) で首位打者賞を獲得。本人から下記コメントを頂 きました

「島根県浜田市出身の笹田海風です。この春の全日本大学野球選手権大会でベスト4になりました。応援ありがとうございました。チームの目標である日本一を目指し秋に向けてまた頑張ります。これからも東海大学の応援をよろしくお願いいたします。」



●岩本 大政(1年生/投手・右投右打)

島根県飯南町出身。飯南高校野球部時代には、2024 年夏の全国高校野球選手権 島根大会で準決勝まで進出。石見智翠館高校との一戦では、8回を投げ抜く粘り強 い投球を見せましたが、惜しくも7-9で敗退。あと一歩、甲子園には届かず。 2025 年春に進学。今後の活躍を期待。岩本選手から下記コメントを頂きました。

「大学に入り、より高いレベルの野球を経験する中で、自分の未熟さと同時に成長の機会を強く感じています。島根でお世話になった方々のおかげで、今も野球を続けられていますので、大学では勉強も野球も頑張って、成長した姿を見せられるようにします。」



◇岡田綾太朗(島根出身)力士 高田川部屋 元男子柔道部

島根県出雲市出身。育英高校(兵庫県)から 2021 年に東海大学男子柔道部へ入部し、100kg 超級の選手として活躍。2022 年の東京学生体重別選手権大会では 3 位入賞。入門のきっかけは、五輪金メダリストであるウルフ・アロン氏(2017 年度体育学部卒)との交流を通じて、高田川部屋への出稽古を経験したこと。相撲の厳しさと魅力を肌で感じ、「ここで強くなりたい」との思いから入門を決意。2025 年 1 月の初場所。現在は三段目六十七枚目。通算 17 勝 10 敗 1 休 (勝率 約 62%)



★【島根県同窓会員企業・卒業生紹介】

●「政府登録旅館 福間館」創業享保2年1717年300余年 代表取締役社長 福間隆

【略歴】1954年生まれ 東海大学海洋学部海洋土木工学科 1976年卒 【紹介】島根県松江市内の高等学校3年時、日本中が沖縄海洋博で賑わい、進路は海にしかないと思い海洋学部、特に海洋土木工学部へ進学しました。1年時平塚校舎、2年時からは清水校舎、良い友人に恵まれ楽しく有意義な学生生活でした。3年時には第7回海外研修航海に参加しトンガ、フィジー諸島、ガダルカナル諸島、ナウル共和国他を回り素晴らしい数ヶ月でした。同じ学生には2年後輩の現総長松前義昭君が仲間で私は学生代表だったと記憶しています。それ以来4年時にはゼミの先生のお誘いでフランス地中海、アメリカフロリダの海洋開発の当時の様子を見に行ったことが素晴らしい思い出です。



卒業後 10 年ほど都内で勤め、父亡き後昭和 59 年に家業を継ぎました。私 が 12 代、息子が 13 代目となります。

家業の旅館は日本海島根半島の先端、美保関です。神代の時代から北前船時代、そして現在も多くのお客様をお迎えします。国立公園地内でもあり、風光明媚は勿論、美味しい食材を準備しています。

地域に根差した、古民家再生の離れは国指定登録有形で 5 軒程あり、本館と合わせてお迎えしています。 いち早く海外のお客様にも多くご利用頂きます。次の後継者に繋ぐ邊ぐ試行錯誤を重ねる毎日です。東海大 学時代の経験、特に海に纏わる出会いを今に生かしてます。皆さん是非お立ち寄りください。

[HP] http://www.fukumakan.jp

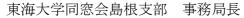
●元波子郵便局局長 野海酒店 野海豊

【略歴】1957年生まれ、浜田高校、東海大学文学部史学科1979年卒

【紹介】大学卒業後、地元の信用金庫に入庫、2002年日本海信用金庫退職し、波子郵便局長に採用され、21年勤務し2023年退職しました。

現在は、地元の自治会の役職、少年補導委員、保護司等活動しています。

孫 5 名 (花・桃・太・光・珠) +1 名 (9 月予定) の成長を楽しみに、ゴルフや家庭菜園に励んでおります。自宅がしまね海洋館アクアスの近くですので、お出かけの折には、ぜひお立ち寄りください。



【問合せ】noumi@rose.ocn.ne.jp 携帯:090-8993-2638



◇東海大学 WEB 情報

■総合型選抜同窓会型 入学試験について

東海大学総合型選抜同窓会型(毎年9月~10月エントリー)は「東海大学同窓会員の3親等内直系子女(子・孫・曾孫)」「東海大学を専願(第一志望)」「東海大学同窓会支部長が推薦」などがエントリー資格になります。 詳しくは東海大学同窓会島根支部事務局(TEL 0855-53-0065)へお問い合わせください。

■生涯メールアドレス廃止のお知らせ

2025年10月31日(金)をもって「生涯メールアドレス」サービスを終了いたします。

本サービスは卒業生との継続的なつながりを目的として提供されてきましたが、2025 年 4 月に発生したランサムウェアによるサイバー攻撃により、学園全体のシステムが大きな影響を受けました。廃止の理由として、生涯メールアドレスは日常的な接続頻度が低く、セキュリティ管理が困難であることから、今後の安全な運用が難しいと判断されました。

影響を受けていた証明書発行業務については、2025年7月9日(水)正午より再開されています。卒業証明書や成績証明書などの取得が可能となっております。











東海大学HP

駅伝応援サイト

東海大学同窓会

大学新聞WEB版

同窓会型入学試験

東海大学陸上競技部情報

昨年の箱根駅伝予選会では、20km 地点で8位につけており、本戦出場を確信していました。しかし、ゴール手前約10メートルで脱水症状により選手が棄権し、記録が約5分後退。惜しくも出場権を逃し、2012年以来の不出場となりました。現在、主将・花岡寿哉選手を中心に、4年生が厚い選手層を形成しています。13分台のランナーも複数在籍しており、トラックでも勝負できる力を備えています。新戦力には全国高校駅伝経験者が多く、即戦力としての活躍も期待されています。箱根予選突破、そして本戦でのシード権獲得に向けて、十分な戦力は整っています。あとは、選手のけがや当日の体調次第で成績が左右されるでしょう。

来年の出雲駅伝での復活を心から期待し、これからも 東海大学駅伝チームを応援していきます。

●今年の有望選手

年 選手名 特徴

4 兵頭 ジュダ 序盤を引っ張るエース4 花岡 寿哉 力強い走りの期待株4 鈴木 天智 チームの潤滑油的存在

4 竹割 真 粘り強い中距離型

4 ロホマン・シュモン 努力型だが本番では緊張しやす

3 南坂 柚汰 区間安定性の高いランナー

3 永本 脩 万能型 (スピードと粘り両立)

2 檜垣 蒼 駅伝で安定感のあるルーキー

2 水野 夢大 記録更新傾向あり

2 小野 真忠 障害・トラックでも活躍

1 松山 優太 佐久長聖高校卒全国高校 1500m 優勝1 荻原 太陽 金足農業高校卒高校総体 1500m 優勝

●第 **102** 回東京箱根間往復大学駅伝競走 予選会 開催日: 2025 年 10 月 18 日 (土)

●第 57 回全日本大学駅伝対校選手権大会 開催日:2025 年 11 月 2 日 (日)

■東海大学同窓会島根支部【年会費納入のお願い】

東海大学同窓会島根支部は例年6回の役員会を通して、総会、中国ブロック校友会交流会の開催や出雲駅伝の支援・ 講演会等の活動を行っています。ぜひ一緒に活動しましょう!また、これらの活動の源となりますのが年会費でございます。会員の皆様のご協力を切にお願い申し上げます

会費 3000円

振込先 松江上乃木郵便局 01320-8-86960 東海大学同窓会島根支部

編集後記:島根スサノオマジックでは、東海大学卒の晴山ケビン選手が広島ドラゴンフライズへ移籍となりました。長年チームを支えてきた選手の離脱は少し寂しく感じますが、今後の活躍を心から応援したいと思います。

一方で、岡田力士をはじめ、笹田選手・岩本選手・福田選手など、島根県出身の選手たちがチーム内外で力強く活躍しています。地元にゆかりのある選手たちの奮闘に、これからも温かい声援を送りましょう。

発行:東海大学同窓会島根支部